

## 土木工学・建築学委員会（第26期・第12回）議事要旨

日時： 令和7年1月9日（木）9:00-11:00

参加者：竹内、沖、佐々木、下田、多々納、田村、大岡（記録）

配布資料：

資料12-1 別紙様式1・2（意思の表出の申出書）

資料12-2 添付1\_【議事要旨】防災減災学術連携委員会（第26期・第4回）

資料12-3 添付2\_【議事要旨】土木工学・建築学委員会\_複合災害分科会（第26期・第5回）

資料12-4 提言骨子案

資料12-5 土木工学・建築学委員会（第26期・第11回）議事要旨

資料12-6 20250109 土木工学・建築学委員会\_IRDR 分科会

資料12-7 CN都市分科会資料

次第： 1. 第11回議事要旨の確認

2. 各分科会の活動状況報告
3. 防災減災学術連携委員会との協働による意思の発出について
4. その他

議事要旨：

1. 前回議事要旨の確認 前回議事要旨について確認した。

2. 各分科会の活動状況報告

- I R D R分科会（田村委員）
  - 分科会は12月17日に開催、次回は3～5月開催予定
  - 提言の作成について議論している。1月中に調整して固めたものを事務局に提出する。
  - 検討の内容は、都市のみならず圏域を対象にアジアを中心に考える。
- カーボンニュートラル都市分科会（下田委員）
  - 第5回12月24日開催 空気調和・衛生工学会の取り組み状況について（秋元委員）
  - 共同シンポ企画（第二部健康・生活科学委員会 高齢者の健康・生活分科会、環境学委員会、「高齢者の健康と生活に与える環境の影響」）
  - 共同シンポ企画（総合工学委員会 エネルギーと科学技術に関する分科会）「エネルギー供給需要側の協調」
- インフラレジリエンス分科会（多々納委員）
  - 分科会は12月17日に第4回を開催。次回は2月下旬を予定。
  - プラネタリーヘルスについて議論。
  - 今期は意思の表出として「報告」を考えている。
- 気候変動と国土の未来分科会（沖委員）
  - 特に報告なし

- デザインをめぐる知の構築と社会的理解分科会（佐々木委員）
  - ・ 第5回分科会を12月3日に開催。
  - ・ 今年上半期のうちに公開シンポを開催予定。
  - ・ デザイン分科会の活動計画を共有する。
  
- 複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会（竹内委員長）
  - ・ 第5回分科会を12月12日に開催。
  - ・ 防災減災学術連携委員会の提言の企画について議論。

## 報告

### 3. 防災減災学術連携委員会との協働による意思の発出について

資料12-4を用いて、提言（案）について竹内委員長から説明があった。

これについて次の意見が出された。

- ・ 災害関連死の議論をもう少し書くべき
- ・ べき論が多いが、なぜそのべきが実行されてこなかったのかの考察が必要
- ・ 地方が権利を獲得してきたなかで、災害に対する地方の連携の再編成が必要
- ・ 建築に関しては、防災の専門家だけではなく一般の人を巻き込む工夫が必要
- ・ 規制ではなく誘導が必要
- ・ 一般の人の災害に対する危機感が足りていない
- ・ 経済的インセンティブが必要
- ・ 環境性能表示の防災版があってよい。
- ・ 津波避難ビルの基準が厳しすぎるので、段階的に活用できるようになるとよい
- ・ 災害でなぜ緊急事態宣言が発出されないのか
- ・ 最初に書くべきことは書くのがよい（インパクトを与える）。

### 4. その他

次回以降委員会予定：

第13回 令和7年4月2日（水）15:00-17:00（オンライン）

第14回 令和7年6月16日（水）12:00-13:00（対面）

13:00-18[00 全大会

18:00-20:00 懇親会

第15回 令和7年7月29日（火）10:00-12:00（オンライン）

第16回 令和7年11月11日（火）15:00-17:00（対面・昼食付）

以上